

夕刊 吾城新聞 發行日八月八 (休刊日翌日祭曜日)

私の見た子供

土屋 正夫

「狭い」とは言へないし、思つた。それのみではなく、それ以外に大人にも到底持ち得ないもので子供の視野の廣大な鋭角な観察を聞かす。...

句帳から

寂阿人ひげ花々と眼の光る 短夜を友と名残の露會(中村常陽支店長を送る)...

七夕俳句大會

日時、八月廿三日午後二時より 會場、平町城山樂園 會費、二十五錢...

高野鑛泉行

雨は途に本降りとなつた ホト、ガスももう啼音を聞かせて呉れない...

赤き寶

この朝は渡鳥すきて 丘の邊の草に 赤き寶一つ...

夏夜追涼

珠雲 小野務平 松鈴響絶月如鉤 午熱炎々聽未收...

高橋是清

(95) 松浦泉三郎作 唐津行(五) 當時の唐津藩は、尙武の風が旺で、攘夷氣分が溢れてゐた...



老年者の間には、さうし 席では、酒を飲み競べて、 名もしれぬ鳥なき出でて...

御中元の御贈答に 商品券 御利用下さいませ ぶかや洋服店

必備薬庭家の本日 皮膚に傷外に粧化 町田町平 舗薬部阿

靈峰羊羹 小川郷齋前 平屋賣店

御中元用品の大賣出し 全店清新なる夏の商品豊富!! 絶好の特賣品!! 八月十七日ヨリ七日間

三井呉服店 平町 電話二八四番

御中元御贈答品御案内 商品切手 实用向贈答品 ツルヤ

水むし 強力殺菌消毒最新薬 小な怪我 傷なす小 傷なす小

澤村勝爲公の末孫が 滿洲の水理事業に活躍

壯圖を語る草野平窪村長への通信で 絶えて久しい消息判明

小川江開鑿の恩人として業組合は此程から認可の
徳澤を永く今日に臨む。この業組合は下野の
昭徳徳の建設を以て業組合は十二に達した
創設されて澤村勘兵衛
爲公の後裔は明治二十年
然九州より訪れ平窪村利安
寺に公の遺像をなしたる
一氏以後暫らく消息を絶ち
大正九年男子勇太郎氏
同様参りあり、其際同人
幸夫氏の敬養資金として水
利組合より金千圓を贈つた
事あるが爾來杳として關係
者所在が判らなかつた處
此際當時事子供であつた幸
夫氏が

身長体重は立派 難は胸圍の狭い事

第一小學校の健康成績

平第一小學校が第一學期中標準に比して申し分ない
に行つた身体検査の結果を胸圍が標準に及ばぬ
ののちで學校では通信簿
の身体検査表により家庭
も十分に注意して欲しいと
いつてゐる

身長	胸圍	平均
一六・一	一〇・三	一〇・一七
一五・八	一〇・三	一〇・一六
一五・五	一〇・三	一〇・一五
一五・二	一〇・三	一〇・一四
一四・九	一〇・三	一〇・一三
一四・六	一〇・三	一〇・一二
一四・三	一〇・三	一〇・一一
一四・〇	一〇・三	一〇・一〇
一三・七	一〇・三	一〇・〇九
一三・四	一〇・三	一〇・〇八
一三・一	一〇・三	一〇・〇七
一二・八	一〇・三	一〇・〇六
一二・五	一〇・三	一〇・〇五
一二・二	一〇・三	一〇・〇四
一二・〇	一〇・三	一〇・〇三
一一・八	一〇・三	一〇・〇二
一一・五	一〇・三	一〇・〇一
一一・二	一〇・三	一〇・〇〇
一一・〇	一〇・三	九九・九九
一〇・八	一〇・三	九九・九八
一〇・五	一〇・三	九九・九七
一〇・二	一〇・三	九九・九六
一〇・〇	一〇・三	九九・九五
九九・八	一〇・三	九九・九四
九九・五	一〇・三	九九・九三
九九・二	一〇・三	九九・九二
九九・〇	一〇・三	九九・九一
九九・八	一〇・三	九九・九〇
九九・五	一〇・三	九九・八九
九九・二	一〇・三	九九・八八
九九・〇	一〇・三	九九・八七
九九・八	一〇・三	九九・八六
九九・五	一〇・三	九九・八五
九九・二	一〇・三	九九・八四
九九・〇	一〇・三	九九・八三
九九・八	一〇・三	九九・八二
九九・五	一〇・三	九九・八一
九九・二	一〇・三	九九・八〇
九九・〇	一〇・三	九九・七九

決濟期の舊盆に際し 無擔保で借りられる

七十七銀行の金口金融制

七十七銀行が、舊盆に際し、無擔保で借りられる
の現金入り用等に必要と認むる額を、貸付金の
に際し擔保物として四、五日或は一程不許可となつた
件が無難から銀行其他金口金融の間に迅速に左右の決
融業者が容易に融資金を貸付するに、因り有擔
極めて簡便な、金口金融の爲め、因り有擔
保の向には保證人其他に手
開始し、時恰も諸事決濟期
の舊盆に直進して各方面
の非常な歡迎を受けてゐる
右は從來行はれたる所謂
低利資金の如く手續の煩
雑と急務の間には、金口金融の
の實際の利用価値が極め
て少かつた其れとは異り、
小商工業者並に生活生活者
が二人の保證人を立てる事
に、五十圓以上五百圓迄
の融通を受け、一年以内
の融通を受け、一時拂ひの
月賦拂ひ或は一時的に、銀行
法で償還するもので、銀行
では申込み、店の擴張等
に、休給者(月収三ヶ月分
に、休給者(月収三ヶ月分

第三回同窓會

第四小學委員會、平第四
小學校同窓會は、十八日午
前十時から開き、通學道路
附交遊並に紫雲電柱移轉に
關し協議した

漫畫の旅

平町町電氣器具商石田君の漫畫家
三郎(三)は去る六日兄弟の義
三郎(三)と共に新築する行
夏井井川河口で泳中溺つて
深みに入り、あは溺死せし
んとして附近で釣を、日
の石城業組合では同業
八時から平窪前廣場で飯
村下高久青年一行の「ジ
ガリ」を披露、早く
金氣分を出して見物人入
賑はつた

勇敢！住吉樓主人

平町町電氣器具商石田君の漫畫家
三郎(三)は去る六日兄弟の義
三郎(三)と共に新築する行
夏井井川河口で泳中溺つて
深みに入り、あは溺死せし
んとして附近で釣を、日
の石城業組合では同業
八時から平窪前廣場で飯
村下高久青年一行の「ジ
ガリ」を披露、早く
金氣分を出して見物人入
賑はつた

親の心、子知らず！

十六日午後平窪を訪れた中許を訪れたが、借付四十二圓
年男が「女給になつてゐるあり、それには當のキミは
娘を救つて下さい」と願ひ、女給生活が好きになつた
しいので思ひ切つて願ひ出
たものであると
この男は茨城縣日立町電
工渡邊善作さん
平窪町(三)が昨年一月
本から戻り、平窪町(三)の各
木下渡邊善作さん
が、お金の失くして歸りな
方面を探して、平窪町南
に同族を惹き、五十圓を
町長に、大田、大田、大田
恵まれた者と一緒に女給を
六丁目地内で同様の事を
入浴後御座候に、渡邊善
好、昨今まだ腰部の疼痛
を、昨今まだ腰部の疼痛
を、昨今まだ腰部の疼痛
を、昨今まだ腰部の疼痛

東北振興株拂込
大口三分の一は半數
七十七關係の配當四千株
愛媛の床屋さん
搜索願一束
遠藤技師來郡
天氣
豫報

沖の弱者を救ふ

海の上四勇士へ表彰内申
昨十七日午後三時十分頃、海の上四勇士へ表彰内申
の同町大酒井洋行出陣二〇〇発見救助した目下植田
坑夫前田(西)が海面一五メートル深き海に沈み、
〇米の個所で溺死せんとす

幼女を囨に詐欺

平町の各所に出没
十六日午後平窪を訪れた中許を訪れたが、借付四十二圓
年男が「女給になつてゐるあり、それには當のキミは
娘を救つて下さい」と願ひ、女給生活が好きになつた
しいので思ひ切つて願ひ出
たものであると
この男は茨城縣日立町電
工渡邊善作さん
平窪町(三)が昨年一月
本から戻り、平窪町(三)の各
木下渡邊善作さん
が、お金の失くして歸りな
方面を探して、平窪町南
に同族を惹き、五十圓を
町長に、大田、大田、大田
恵まれた者と一緒に女給を
六丁目地内で同様の事を
入浴後御座候に、渡邊善
好、昨今まだ腰部の疼痛
を、昨今まだ腰部の疼痛
を、昨今まだ腰部の疼痛
を、昨今まだ腰部の疼痛

逃走酌婦に 五十圓

懸賞付て搜索
兵隊の幼女が悄然と行つて
あるが、事情のむづかしい
附近に訊ねると「五十圓
なければ湯本の家へ歸れな
い」といふので、湯本の家
山添炭礦會社が出陣中だつ
増進不許可、勿れ町既報
に掛けたら、前借金二百八
十圓を踏倒し、湯本の家へ
歸れな

魚紙 何處迄本當か

里屋橋
鹿島村久保部落の、今で云
の良かつた「おと」に木
に、何處迄本當か、何處
迄本當か、何處迄本當か
何處迄本當か、何處迄本
當か、何處迄本當か、何處
迄本當か、何處迄本當か
何處迄本當か、何處迄本
當か、何處迄本當か、何處
迄本當か、何處迄本當か

七夕祭近づく

七夕飾り初めの六日は、常陽銀行角より、
中三日の日に、前道路間の山田町では、
何處からと無しに、外資に東京へ注文した金
の降り近所の趣向を、一致の飾り物、
んでは、我れららと、十二日朝、
目になつて出し物の、
ひびき、一と落ち着き、
云ふ處で廿二日(舊六日)の飾り、
中にも自稱のタイラ、
ザに連れ大平町の心臓部

東北振興株拂込

大口三分の一は半數
七十七關係の配當四千株
愛媛の床屋さん
搜索願一束
遠藤技師來郡
天氣
豫報

愛媛の床屋さん

搜索願一束
遠藤技師來郡
天氣
豫報

搜索願一束

遠藤技師來郡
天氣
豫報

小口金融開始御案内
最近小口金融ノ御申込方増加シテ、特別便宜ヲ御計ヒ致シマス。

日東商會
電燈、動力、新設増設及改修
ネオンサイン設計及取付
各種電話設備
礦業、特設電話設備
呼鈴、室内電話設備
工種電工、材料ノ採擇ト親切モット
何卒御立立ノ程御願ヒ申シマス。

佛壇 塗位牌
佛壇 塗位牌
佛壇 塗位牌
佛壇 塗位牌
佛壇 塗位牌

甲調製 山光堂
甲調製 山光堂
甲調製 山光堂
甲調製 山光堂
甲調製 山光堂

住吉樓主人
住吉樓主人
住吉樓主人
住吉樓主人
住吉樓主人

親の心、子知らず!
親の心、子知らず!
親の心、子知らず!
親の心、子知らず!
親の心、子知らず!

逃走酌婦に五十圓
逃走酌婦に五十圓
逃走酌婦に五十圓
逃走酌婦に五十圓
逃走酌婦に五十圓

漫畫の旅
漫畫の旅
漫畫の旅
漫畫の旅
漫畫の旅

幼女を囨に詐欺
幼女を囨に詐欺
幼女を囨に詐欺
幼女を囨に詐欺
幼女を囨に詐欺

沖の弱者を救ふ
沖の弱者を救ふ
沖の弱者を救ふ
沖の弱者を救ふ
沖の弱者を救ふ

勇敢！住吉樓主人
勇敢！住吉樓主人
勇敢！住吉樓主人
勇敢！住吉樓主人
勇敢！住吉樓主人

決濟期の舊盆に際し 無擔保で借りられる
決濟期の舊盆に際し 無擔保で借りられる
決濟期の舊盆に際し 無擔保で借りられる
決濟期の舊盆に際し 無擔保で借りられる
決濟期の舊盆に際し 無擔保で借りられる

澤村勝爲公の末孫が 滿洲の水理事業に活躍
澤村勝爲公の末孫が 滿洲の水理事業に活躍
澤村勝爲公の末孫が 滿洲の水理事業に活躍
澤村勝爲公の末孫が 滿洲の水理事業に活躍
澤村勝爲公の末孫が 滿洲の水理事業に活躍

身長体重は立派 難は胸圍の狭い事
身長体重は立派 難は胸圍の狭い事
身長体重は立派 難は胸圍の狭い事
身長体重は立派 難は胸圍の狭い事
身長体重は立派 難は胸圍の狭い事

魚紙 何處迄本當か
魚紙 何處迄本當か
魚紙 何處迄本當か
魚紙 何處迄本當か
魚紙 何處迄本當か

七夕祭近づく
七夕祭近づく
七夕祭近づく
七夕祭近づく
七夕祭近づく

鐵工組合 設立認可
鐵工組合 設立認可
鐵工組合 設立認可
鐵工組合 設立認可
鐵工組合 設立認可